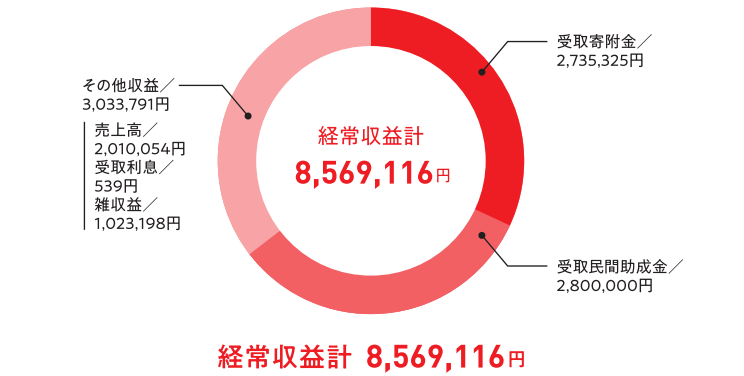
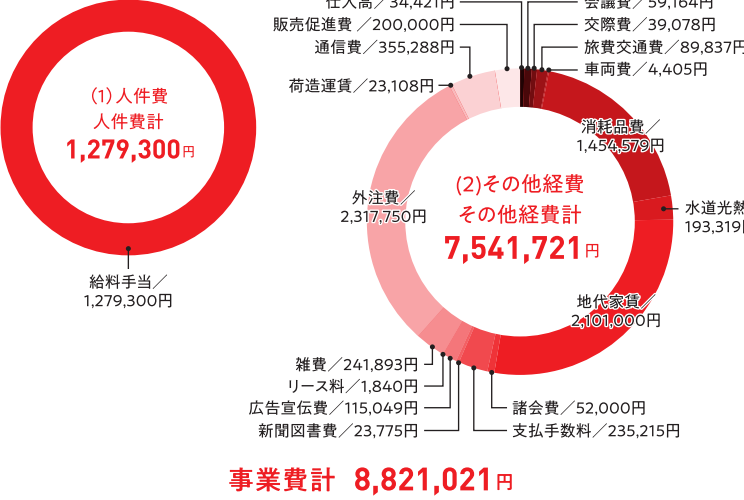


I 経常収益

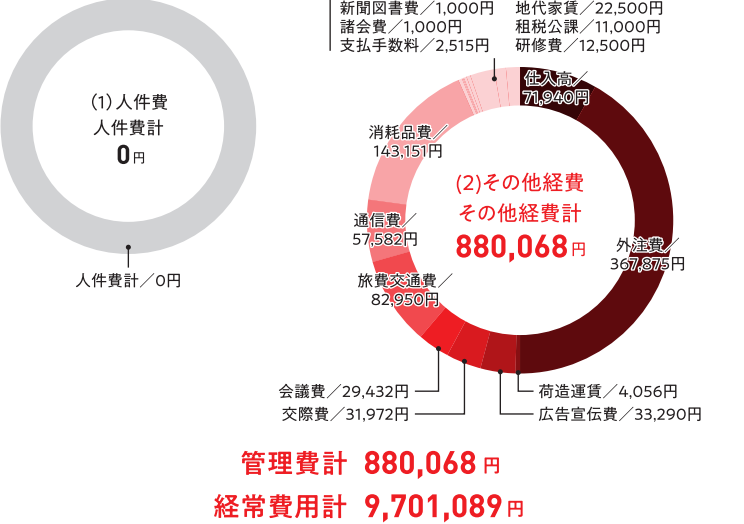


II 経常費用

1. 事業費



2. 管理費



一般社団法人Spice

詳しくは
こちら

Spice HP
[https://
spice-edu.org/](https://spice-edu.org/)



Spice

千葉県千葉市中央区中央2丁目5-1
千葉中央ツインビル2号館 7階



info@spice-edu.org



[https://www.facebook.com/
SpiceEdu2023/](https://www.facebook.com/SpiceEdu2023/)

PRISM

千葉県千葉市稲毛区弥生町4-3
Grand Palace 西千葉 207



[https://www.instagram.com/
chiba.prism/](https://www.instagram.com/chiba.prism/)



[https://www.facebook.com/
chiba.prism/](https://www.facebook.com/chiba.prism/)

Message *by Spice*

教育にSpiceを。

地域にこども若者の花を咲かせる。

2024年度は千葉市初となる10代・20代のこども若者の居場所〈ちばユースセンターPRISM〉を開設し、こども若者と共に企画・設計を進めるなど、新たな挑戦に取り組むことができました。ひとえに、私たちの活動を応援いただいている皆様のおかげです。

こども若者の思いを形にしていけるよう、一つ一つの声に耳を傾け、3期目となる2025年度も活動してまいります。

代表理事 郡司日奈乃

1年間にやってきた活動を並べてみると、「多くの方の支えでこれだけのことが実現できた」「でも、やりきれなかったこともあった」という二つの思いが同時に押し寄せます。当然のことながら、一つ一つの事業を形にいくことは簡単なことではなく、未熟な私たちを支えてくださるすべての人に感謝を申し上げます。30歳になりカラダの悩みも出てきておりますが(笑)気持ちは健康に次年度も頑張ってます！

小牧 瞳

寄付のお願い

ご寄付はこちらから



私たちSpiceの活動は、ご寄付を始めとしたさまざまなご支援により支えられています。ご支援を通じて、私たちの活動を支えてくださる方は、ぜひご寄付をいただけると嬉しいです。こども若者の「やりたい!」を育み、応援していくための事業において、大切にに使わせていただきます。



2024 Annual Report

一般社団法人Spice

2024年度

年次報告書

SPICE

ちばユースセンター「PRISM」とは？

子ども若者それぞれの関心や意欲に応じて、多様な活動を自由に展開できる場です。ゲームや対話、自習、創作、企画など、形式や分野を超えて挑戦ができる環境をつくっています。一方で、子ども若者はいつも何かに追われ、忙ししている子ども若者もいれば、やりたいことが見つからない子ども若者もいます。そのため「目的がなくても行ける場所」も同時に目指しています。約5人に1人が「居場所が欲しいのに、ない」と感じている^{*}この時代に「**やってみたい**」という**子ども若者の思いを起点に**、経験豊かなスタッフや地域の大人があたたく後押しし、必要に応じたサポートを提供します。

※こども家庭庁 (2023) 調査より

オープンしました！

2024年3月に賃貸契約してから、6回のワークショップで延べ100名の子ども若者とアイデアを出しながら、ユースセンターの内装デザイン、ロゴデザインを決め、工事やプレオープンを経て9月21日に正式オープン。現在は、1ヶ月に10日ほど開館し、100人程度の子ども若者が訪れます。スタッフ4名で対話を重ね、利用規約や業務マニュアルを作成するなど、日々のユースセンター運営の実施体制を確立してきました。



多くの人にこの活動を届けるために

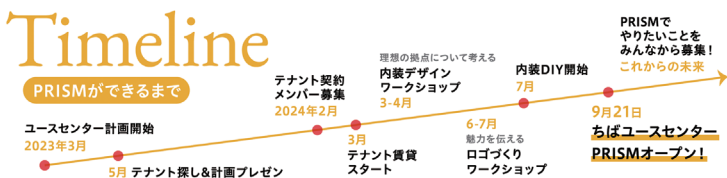
ユースセンターの認知拡大、そしてPRISMに関わってくださる方と新たにつながることを目的に、2025年1月25日から3月3日まで千葉開府900年クラウドファンディングに挑戦し、263名の支援者より2,717,000円のご支援をいただきました。メディアにも掲載され、最後の3日間では100万円を超える支援が集まりました。ご支援をいただいたみなさまへの返礼品は、千葉の特産品やPRISMでの体験を活かしたものを提供する予定です。



これからのPRISM

「**やってみたい**」に応える、挑戦を後押しする場。
ともに**地域の未来を担うパートナー**を育む土壌として

立ち上げ期から、運営体制の強化と子ども若者発信の企画サポートを継続的に進める安定期へ移行しています。活動を通じて生まれた学びや出会いが、地域で新たな接点をみつけることを目指します。そのために、引き続き運営基盤の強化をしながら、子ども若者と共につくるプロジェクトをサポート。PRISMに留まらず、「安心して楽しめる場所が身近にある」環境を各地で実装するためにPRISMのモデルを言語化し、中長期的には他地域への展開・連携を目指します。



子ども若者の声を、行政主導のまちづくりに届ける機会づくりを提案

Spiceが2024年度に開発した「Express your own VIEWS」(通称:ビューズ)は、「**子ども若者のこまりごとを解決するため**」に、まちのシンボルを使い**アイデアを出し合うゲーム**です。2023年度から墨田区プロトタイプ実証実験支援事業の区内学生枠に採択され、行政課題を解決するゲームとワークショップの開発に取り組みました。「すみだ『こども』タウンミーティング」では、**行政職員の皆さまからも参加者である子どもからも好評**でした。ワークショップの実施とあわせて、子ども若者の声を自治体施策に反映する意義や方法を伝える取り組みを行うほか、当日のファシリテーターの研修等も行います。



VIEWSの 特徴



子ども若者の「こまりカード」や書き込めるVIEWSシート20枚などがゲーム箱に同封



机1つと椅子5つがあればどこでも体験することができます



1班5人の子ども若者に対し、1人のファシリテーターがいるとスムーズな進行が可能です

これからのVIEWS今後の展望

3年後から10年後までに、以下のプランニングを考えています。

- 3年後**
 - 千葉県内2市町村でワークショップを実施、うち2市町村で社会実装実施。
 - ライセンス事業の確立と実証。
- 10年後**
 - 千葉県内54市町村でワークショップを実施
 - うち27市町村(50%)で社会実装実施。
 - ライセンス事業を通して、千葉県外で延べ50市町村で活用。



地域の企業・市役所とともに高校生が「夜道をデザインする」プロジェクト

「社会に素手でふれてほしい」という定時制高校・夜間部の先生の願いと共に、本プロジェクトを開始しました。この取り組みは、アイデアを色々と出して「どれもいいね」で終わることなく、アイデアを形にするためには「何をすべきか」を生徒と考え、「まずこれをやってみよう」と決める。そして**実際に動き出すことを大切にできました**。Spiceが学校と佐倉市役所、岩瀬薬品株式会社をつなぎ、産官連携プロジェクトとして取り組みました。2024年10-11月にはクラウドファンディングに挑戦し、**目標金額50万円を大きく上回る927,000円のご支援**を、71名の個人および4社の企業の皆さまよりいただきました。



参考ページ

PRtimes

「定時制夜間部の高校生らが考案したアイデアの実現に向けた「#健康まちづくりプロジェクト」クラウドファンディングが始動」



クラウドファンディング・トップページ

「定時制高校生が挑戦! 夜の通学路に光を灯そう。楽しく歩いて健康になる道をつくる」



クラウドファンディング・活動報告

「お披露目イベントを開催いたしました@佐倉南高校」



「芝チャレ」とは？

ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム Seedlings of Chibaの会員として、千葉公園の活性化につながるビジネスを体験するプログラム「**千葉公園起業チャレンジ2024-君のアイデアを芝庭で実現-**」のプログラム開発・運営を担当しました。千葉市のアントレプレナーシップ教育事業において初となる高校生向けのプログラム開発に関わり、高校生7人がビジネスプランの着想から取引先との交渉、B to C事業の実施までを体験する機会を提供しました。

[Why Spice]→ “子ども若者の声をまちづくりに反映・実現する仕組みづくりとコミュニティの創出をめざします”



教育領域で研究をしてきたSpiceがアントレプレナーシップ教育プログラムを開発・運営するのは、私たちのやりたいこととできることが最も凝縮されているからです。教育学部や中学校での現場経験と教育学の知見に基づいて、理論と実践を往復できる私たちだからこそ提供できるプログラムを開発することができました。

▼ 開発・実践した際の教育学における学習モデル

	開発-メリルのID第一原理	プログラム	実践における生徒の意欲-ARCSモデル
段階1	課題 Problem	ミッション 「千葉公園の一区画を使ってお客さんに思わず欲しいと思わせるものを提供し、利益を出せるようなビジネスを実施せよ!」	注意 Attention 面白そうだな
段階2	活性化 Activation	生徒のそれまでの経験を動員してどんなビジネスであれば価値が生み出せるか考える	関連性 Relevance やりがいがありそうだな
段階3	例示 Demonstration	ビジネスのプロから事例や方法を学び自分たちの考えるビジネスに取り入れる	自信 Confidence やればできそうだな
段階4	応用 Application 12月に実際にイベントでビジネスを提供	運営からGOサインがもらえるまで何度も交渉と修正を重ねる	自信 Confidence こんなことができた
段階5	統合 Integration 振り返ろう	本番の日に実際のお客様に商品を提供し、振り返る。	満足感 Satisfaction やってよかったな、次はこうしたい

何かに挑戦する意欲のある子ども若者に対し、地域の行政や民間企業と連携して、自己実現の機会提供を進めています。特にSpiceの強みであるプログラム開発を通して貢献していきます。教育プログラムの開発についてご希望のある方、お声がけください。

